

欧米の年金ファンド、風力発電事業への投資を活発化¹

新エネルギー・国際協力支援ユニット

新エネルギーグループ

近年、欧米の一部の年金ファンドは従来からの投資対象である国債、株式、不動産、インフラ等に加えて、風力発電事業への投資を活発化させている。

デンマークの年金ファンド PensionDanmark²は、本年 6 月、米国最初の洋上風力発電所となる Cape Wind Farm へ 2 億ドルの融資³を行うと発表した。Cape Wind Farm はマサチューセッツ州ケープコッド沖のナンタケット湾に建設される 454MW の大規模風力ファームで総投資額は 20 億ドルと見積もられている。同プロジェクトを進める Cape Wind 社はその発電量の大部分をカバーする電力販売契約を既に締結しており、本年初めより建設資金の調達を進めていた。

PensionDanmark の融資額は必要投資額の 1 割に相当し、最終投資判断を本年末に控えている Cape Wind 社にとって大きな意味をもつ。同ファンドは風力発電事業に直接投資を始めたデンマーク最初の年金ファンドで、2010 年、DONG Energy 社が進める北海の Nysted 洋上風力ファーム (166MW) の 30%の株式を 4 億デンマーククローネ (DKK) で取得している。同ファンドは昨年 10 月、ドイツ E.ON 社が米国で操業する 3 つの陸上風力ファーム (総発電容量 433MW) ⁴ の 50%の株式を取得しており、米国の風力発電事業への投資は今回が 2 番目となる。

カナダのケベック州貯蓄投資公庫⁵ (Caisse de dépôt et placement du Québec) は、本年 1 月、米国の Invenergy 社⁶が米国とカナダで運営する 13 の風力ファーム (総発電容量 1,500MW) 事業に 5 億ドルの投資をすると発表した。

同公庫はケベック州に所在する計 29 の公的年金基金、公務員共済基金、公的保険基金の

¹ 本稿は経済産業省委託事業「国際エネルギー使用合理化等対策事業 (海外省エネ等動向調査)」の一環として、日本エネルギー経済研究所がニュースを基にして独自の視点と考察を加えた解説記事です。

² 63 万人が加入し 1450 億クローネの資産を運用するデンマークの労働者年金運営会社。

³ ローンや普通社債等による「デッドファイナンス」と、株式等による「エクイティファイナンス」の中間に位置するメザンファイナンス (mezzanine finance) という資金供給手法が採用された。

⁴ Papalote Creek I&II 風力ファーム(テキサス州、それぞれ 180MW、200MW)、Stony Creek 風力ファーム (ペンシルバニア州、53MW)

⁵ 公庫が運用する受給者の純資産は 2012 年末時点で 1,762 億カナダドル。

⁶ Invenergy 社は世界各国において、風力、太陽光等、累計 7GW の開発実績をもつ。

資産を運用しており、カナダ国民年金(Canada Pension Plan)に次ぐカナダ第 2 位の資産規模を持つ。2011 年に Boralex 社がケベック州で進める Seigneurie de Beauport 風力ファーム（発電容量 272MW）に対し 2 千 5 百万ドルの融資をおこなっているが、米国の風力ファームへの投資は今回が初めてとなる。

Invenergy 社は欧米で再生可能エネルギー発電事業を手がける国際的な事業者であり、ケベック州貯蓄投資公庫は今回の Invenergy 社への投資をきっかけとして、今後、カナダ以外での風力発電事業への投資を増やしたいとしている。同公庫は本年 7 月初め、正式操業を開始した世界最大規模の英国の洋上風力ファーム、London Array の事業権益の購入を検討しているとも報道されている。

PensionDanmark、カナダケベック州貯蓄投資公庫以外にも欧米の年金ファンドによる風力発電への投資例⁷が多く見られる。

PensionDanmark の最高経営責任者 Moger Pederson 氏は、「現在、米国 10 年国債と 30 年国債の利回りはそれぞれ 2% と 3% 台であり、風力発電事業への投資のほうが魅力的である」と述べている。長期間に亘って安定的なリターンが見込める風力発電事業は、欧米の年金ファンド、インフラ投資ファンドにとって魅力的な投資対象となってきており、今後、これらのファンドによる風力発電事業への投資が増えると思込まれる。

お問い合わせ : report@tky. ieej. or. jp

⁷ 欧州のインフラ投資ファンド Marguerite、デンマークの年金ファンド Industriens Pension および PKA A/S は、本年 2 月、ドイツの wpd 社が北海で開発を進めている Butendiek 風力ファーム（454MW）事業に参加し、それぞれ 22.5% の株式を取得。Marguerite は 2011 年、C-Power 社がベルギー海域で進める Thorntonbank 洋上風力ファーム（325MW）事業に参加。カナダのインフラ投資会社、Borealis Infrastructure 社は、昨年 11 月、スペインの EDP Renovaveis 社が米国で操業する 4 つの風力ファーム（総容量 599MW）の 49% の事業権益を 2 億 3 千万ドルで取得した。Borealis Infrastructure 社はオンタリオ州の公務員退職年金ファンド OMERS の投資部門。